

飛鳥 高等学校 令和5年度(1・2・3年次用) 教科 日本語 科目 日本語α

教科: 日本語

科目: 日本語α

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1・2・3 年次 1 講座

教科担当者: 谷川 智一・兼子 千明

使用教科書: (「日本語能力試験対策 日本語総まとめ N2 読解」(ask) )

教科 日本語

の目標:

【知識及び技能】 聞く・話す・読む・書くの4技能をバランスよく身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 日本語で理解し、思考し、表現できるようになることを目指す。

【学びに向かう力、人間性等】 日本語を用いて、主体的、自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。

科目 日本語α

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日本語の授業・課題を通じ、音声・語彙・表現、文法、言語の働きの理解を深め、それらの知識を実際のコミュニケーションで適切に活用できる技能を身につける。	日本語の授業・課題を通じ、コミュニケーションを行う。様々な日本語の目的や場面、状況に応じ、日常的・社会的な話題について、日本語で情報や考えを理解し、それを活用し表現、伝え合う力を養う。	日本語の授業・課題を通じ、日本語の背景にある文化への理解を深める。また他者に配慮しながら、主体的、自律的に日本語を用いてコミュニケーションを図る態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当
1 学 期	漢字の読み、日本語の表記、日本語の形成 【知識及び技能】 日常より幅広い場面で使われる漢字の読み、日本語の表記、日本語の形成を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 日常より幅広い場面で使われる漢字の読み、日本語の表記をする。 【学びに向かう力、人間性等】 日常より幅広い場面で使われる日本語の漢字の読み、日本語の表記で主体的にコミュニケーションをはかる。	○漢字の読み ○ひらがなで書かれた語を、漢字で書く ○派生語や複合語の知識	【知識・技能】 日常より幅広い場面で使われる日本語の漢字の読み、日本語の表記を理解している。 【思考・判断・表現】 日常より幅広い場面で使われる日本語の漢字の読み、日本語の表記をしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 日常より幅広い場面で使われる漢字の読み、日本語の表記で主体的にコミュニケーションをとっている。	○	○	○	5
	文脈規定・言い換え類義・用法 【知識及び技能】 日常より幅広い場面で使われる日本語の文脈規定・言い換え類義・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 日常より幅広い場面で使われる日本語の文脈規定・言い換え類義・用法で、会話をする。 【学びに向かう力、人間性等】 日常より幅広い場面で使われる日本語の文脈規定・言い換え類義・用法で、コミュニケーションをはかる。	○文脈によって意味的に規定される語の理解 ○その語や表現と意味的に近い語や表現の理解 ○その語が、文の中でどのように使われるかの理解	【知識・技能】 日常より幅広い場面で使われる文脈規定・言い換え類義・用法を理解している。 【思考・判断・表現】 日常より幅広い場面で使われる日本語の文脈規定・言い換え類義・用法で、会話をしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 日常より幅広い場面で使われる日本語の文脈規定・言い換え類義・用法で、コミュニケーションをはかっている。	○	○	○	6
	文法形式の判断、文の組み立て 【知識及び技能】 日常より幅広い場面で使われる日本語の文法形式の判断、文の組み立てを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 日常より幅広い場面で使われる日本語の文法形式の判断、文の組み立てで、会話をする。 【学びに向かう力、人間性等】 日常より幅広い場面で使われる日本語の文法形式の判断、文の組み立てで、コミュニケーションをはかる。	○文の内容に合った文法形式かの判断 ○統語的に正しく、かつ、意味が通る文の組み立て	【知識・技能】 日常より幅広い場面で使われる日本語の文法形式の判断、文の組み立てを理解している。 【思考・判断・表現】 日常より幅広い場面で使われる日本語の文法形式の判断、文の組み立てで会話をしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 日常より幅広い場面で使われる日本語の文法形式の判断、文の組み立てで、コミュニケーションをはかっている。	○	○	○	6
	文章の文法 【知識及び技能】 日常より幅広い場面で使われる日本語文章の文法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 日常より幅広い場面で使われる日本語文章の文法で、読み書きをする。 【学びに向かう力、人間性等】 日常より幅広い場面で使われる日本語の文章の文法で、コミュニケーションをはかる。	○文章の流れに合った文かどうかの判断	【知識・技能】 日常より幅広い場面で使われる日本語文章の文法を理解している。 【思考・判断・表現】 日常より幅広い場面で使われる日本語文章の文法で、読み書きをしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 日常より幅広い場面で使われる日本語の文章の文法で、コミュニケーションをはかっている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
2 学 期	短文・中文の内容理解 【知識及び技能】 日常より幅広い場面で使われる日本語文章の内容を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 日常より幅広い場面で使われる日本語文章の内容を理解し、読み書きをする。 【学びに向かう力、人間性等】 日常より幅広い場面で使われる日本語の文章の内容を理解し、コミュニケーションをはかる。	○生活・仕事などの話題も含め、説明文や指示文など200字程度のテキストを読んで、内容を理解 ○比較的平易な内容の評論、解説、エッセイなど500字程度のテキストを読んで、因果関係や理由、概要や筆者の考え方を理解	【知識・技能】 日常より幅広い場面で使われる日本語文章の内容を理解している。 【思考・判断・表現】 日常より幅広い場面で使われる日本語文章の内容を理解し、読み書きをしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 日常より幅広い場面で使われる日本語の文章の内容を理解し、コミュニケーションをはかっている。	○	○	○	13
	日本語文章の統合理解、主張理解(長文)、情報検索 【知識及び技能】 日常より幅広い場面で使われる日本語文章の統合理解、主張理解(長文)、情報検索を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 日常より幅広い場面で使われる日本語文章を統合し、主張を理解(長文)し、情報検索を行う。	○比較的平易な内容の複数のテキスト(合計600字程度)を読み比べて、比較・統合しながら理解 ○論理展開が比較的明快な評論など、900字程度のテキストを読んで、全体として伝	【知識・技能】 日常より幅広い場面で使われる日本語文章の統合理解、主張理解(長文)、情報検索を理解している。 【思考・判断・表現】 日常より幅広い場面で使われる日本語文章の統合理解、主張理解(長文)、情報検索を理解し、読み書きをしている。	○	○	○	14



飛鳥 高等学校 令和5年度（1・2年次用） 教科 日本語 科目 日本語β

教科：日本語 科目：日本語β 単位数：4 単位

対象学年組：第1年次～第2年次

教科担当者：横山 紀子 佐藤 義弘

使用教科書：『タスクベースで学ぶ日本語 中級1』『タスクベースで学ぶ日本語 中級2』

教科 日本語β の目標：

【知識及び技能】 聞く・話す・読む・書くの4技能をバランスよく身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 日本語で理解し、思考し、表現できるようになることを目指す。

【学びに向かう力、人間性等】 日本語を用いて、主体的、自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。

科目 日本語β の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞く・話す・読む・書くの4技能をバランスよく伸ばし、1学期にはCEFRのA2レベルの運用力を確かなものにし、3学期終了時にはB1レベルに到達することを目指す。B1レベルの自律的日本語使用者となるためには、単に日本語の語彙・文法を学ぶことを目的とするのではなく、さまざまな社会的テーマを題材にした聴解・読解・討論・発表・レポート作成を行っていく。	日常的・具体的な事象から始め、次第に社会的・抽象的な事象へと広げた話題について理解し、思考し、表現できるようになることを目指す。	さまざまな話題やテーマを通して日本語を学ぶことで社会的視点を育成する。グループ活動を導入し、多様な価値観を持つ仲間との協働的対話を通して、視野を広げる。また、学期末には総合プロジェクト活動を行うことで、計画性、自己管理能力などを養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>中級1 第1課 習い事は役に立つ？</p> <p>【知識及び技能】 習い事に関する語彙、表現、文法を学ぶ。また、それらを使って自分の経験や考えを述べたり書いたりできるようになる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 習い事に関する自分の経験をふり返って、自分の今後の希望について考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 習い事について考えるに当たり、他の生徒たちの経験や考えも理解し参考にしながら、自分の考えを形成する。</p>	左記の目標を達成するための言語学習、生徒間の相互学習、口頭発表、作文	<p>【知識・技能】 ①教科書に含まれる文型・表現・漢字を習得したか ②作文および口頭発表の技能を習得したか（課題提出および授業内発表による評価）</p> <p>【思考・判断・表現】 左記指導目標に沿った思考姿勢が形成されたか（課題提出および授業時の観察による評価）</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ①自律的に学習を進めたか（課題提出および授業時の観察による評価） ②他者と協力できたか（授業内観察による評価）</p>	○	○	○	7
<p>中級1 第2課 漢字・ひらがな・カタカナ、どれで書く？</p> <p>【知識及び技能】 3種の文字の歴史と役割について理解する。また、そのための語彙、表現、文法を学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 3種の文字の歴史と役割に関する知識を整理し、実際の日本語運用に当てはめて理解を深める。また、理解したことを他者に説明できるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 3種の文字の歴史と役割について学ぶ際に、他の生徒たちとの協働学習を通して、相互協力の姿勢を養う。</p>	左記の目標を達成するための言語学習、生徒間の相互学習、口頭発表、作文	<p>【知識・技能】 ①教科書に含まれる文型・表現・漢字を習得したか ②作文および口頭発表の技能を習得したか（課題提出および授業内発表による評価）</p> <p>【思考・判断・表現】 左記指導目標に沿った思考姿勢が形成されたか（課題提出および授業時の観察による評価）</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ①自律的に学習を進めたか（課題提出および授業時の観察による評価） ②他者と協力できたか（授業内観察による評価）</p>	○	○	○	7
<p>中級1 第3課 昔話の世界を知ろう</p> <p>【知識及び技能】 日本の昔話（浦島太郎）について知り、別の新しい結末について考えて発表する。また、そのための語彙、表現、文法を学ぶ。</p>	左記の目標を達成するための言語学習、生徒間の相互学習、口頭発表、作文	<p>【知識・技能】 ①教科書に含まれる文型・表現・漢字を習得したか ②作文および口頭発表の技能を習得したか（課題提出および授業内発表による評価）</p> <p>【思考・判断・表現】</p>				

1 ...	<p>表現、文法を学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 子どもにとって昔話が持つ意味や効能について考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 上記について考えるに当たり、他の生徒たちの考えも理解し相互に学びながら、自分の考えを形成する。</p>		<p>左記指導目標に沿った思考姿勢が形成されたか（課題提出および授業時の観察による評価）</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ①自律的に学習を進めたか（課題提出および授業時の観察による評価） ②他者と協力できたか（授業内観察による評価）</p>	○	○	○	7
----------	--	--	---	---	---	---	---

学期	<p>中級1 第4課 旅の計画を立ててみよう</p> <p>【知識及び技能】 旅行の計画を立てるに当たって、必要な情報を調べることができる。また、そのための語彙、表現、文法を学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 旅行をするに際して、現実的な計画の立て方を学ぶ。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 グループで分担して情報を集め、お互いの意見を調整し、全員が納得できる計画を立てることを学ぶ。</p>	<p>左記の目標を達成するための言語学習、生徒間の相互学習、口頭発表、作文</p>	<p>【知識・技能】 ①教科書に含まれる文型・表現・漢字を習得したか ②作文および口頭発表の技能を習得したか（課題提出および授業内発表による評価）</p> <p>【思考・判断・表現】 左記指導目標に沿った思考姿勢が形成されたか（課題提出および授業時の観察による評価）</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ①自律的に学習を進めたか（課題提出および授業時の観察による評価） ②他者と協力できたか（授業内観察による評価）</p>	○	○	○	7
	<p>中級1 第5課 違いについて考えてみよう</p> <p>【知識及び技能】 国による制度や習慣の違いについて知り、日本と自分の国や他の生徒の国の違いを受け止めて相互に尊重することを学ぶ。また、そのための語彙、表現、文法を学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 制度や習慣の背後にどんな考え方や文化があるかについて考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 異なる制度や異文化について、違いを理解するとともに相互に尊重する姿勢を身につける。</p>	<p>左記の目標を達成するための言語学習、生徒間の相互学習、口頭発表、作文</p>	<p>【知識・技能】 ①教科書に含まれる文型・表現・漢字を習得したか ②作文および口頭発表の技能を習得したか（課題提出および授業内発表による評価）</p> <p>【思考・判断・表現】 左記指導目標に沿った思考姿勢が形成されたか（課題提出および授業時の観察による評価）</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ①自律的に学習を進めたか（課題提出および授業時の観察による評価） ②他者と協力できたか（授業内観察による評価）</p>	○	○	○	6
	<p>総合プロジェクト： インタビュー活動と発表</p> <p>【知識及び技能】 インタビューの質問作成など必要な準備、インタビューの技能、結果をまとめて発表する技能、レポートにまとめる技能を学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自分の興味関心を見定めてインタビューのテーマを決めること、テーマを掘り下げて質問を作成すること、インタビューを実行すること、結果をまとめて発表しレポートを書くことを通して、思考力・判断力・表現力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 長時間継続して自主的に取り組むプロジェクトを通して、計画性、自律性、自己管理能力などを養う。</p>	<p>左記の目標を達成するための言語学習、生徒間の相互学習、口頭発表、作文</p>	<p>【知識・技能】 ①プロジェクト達成のために必要な文型・表現・漢字を習得したか ②口頭発表およびレポート作成の技能を習得したか（課題提出および授業内発表による評価）</p> <p>【思考・判断・表現】 左記指導目標に沿った思考姿勢が形成されたか（課題提出および授業時の観察による評価）</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ①自律的に学習を進めたか（課題提出および授業時の観察による評価） ②他者と協力できたか（授業内観察による評価）</p>	○	○	○	13
	<p>定期考査</p>			○	○		1
	<p>中級1 第6課 音楽にはどんな力がある？</p> <p>【知識及び技能】 自分が好きな音楽について紹介し、他の人たちの好きな音楽や音楽の聴き方について理解することを通して、音楽の効用について知る。また、そのための語彙、表現、文法を学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自分にとって身近な音楽を改めて客観的に捉え直し、音楽の効用という抽象的なレベルで考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 音楽の好みや人がよって異なることを理解することを通して、人間の嗜好や感じ方も多様であることを知る。</p>	<p>左記の目標を達成するための言語学習、生徒間の相互学習、口頭発表、作文</p>	<p>【知識・技能】 ①教科書に含まれる文型・表現・漢字を習得したか ②作文および口頭発表の技能を習得したか（課題提出および授業内発表による評価）</p> <p>【思考・判断・表現】 左記指導目標に沿った思考姿勢が形成されたか（課題提出および授業時の観察による評価）</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ①自律的に学習を進めたか（課題提出および授業時の観察による評価） ②他者と協力できたか（授業内観察による評価）</p>	○	○	○	6

<p>第7課 日本から世界へ</p> <p><b>【知識及び技能】</b> 日本での発明が世界に広がった事例として、点字ブロックの発明に関する動画を見たり、文章を読む。また、そのための語彙、表現、文法を学ぶ。</p> <p><b>【思考力、判断力、表現力等】</b> 発明の基盤や背景にある事象や営みについて知り、社会貢献について考える。</p> <p><b>【学びに向かう力、人間性等】</b> 点字ブロック以外にも、さまざまな国で生まれ世界に広がった事物について、生徒間で情報交換し、発明の背景にあるものについて理解を深める。</p>	<p>左記の目標を達成するための言語学習、生徒間の相互学習、口頭発表、作文</p>	<p><b>【知識・技能】</b> ①教科書に含まれる文型・表現・漢字を習得したか ②作文および口頭発表の技能を習得したか (課題提出および授業内発表による評価)</p> <p><b>【思考・判断・表現】</b> 左記指導目標に沿った思考姿勢が形成されたか(課題提出および授業時の観察による評価)</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> ①自律的に学習を進めたか(課題提出および授業時の観察による評価) ②他者と協力できたか(授業内観察による評価)</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>6</p>
---	---	--	----------	----------	----------	----------

<p>中級2 第1課 なぜその言葉？</p> <p>【知識及び技能】 「和語」「漢語」「外来語」の違いや使い分けについて理解し、その効用について説明したり意見を述べたりできるようになる。また、そのために必要な語彙、表現、文法を学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「和語」「漢語」「外来語」の違いや使い分けについて、自分の母語と比較するなどして、その効用について考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 上記のことを通して、言語と人間の認識との関係について理解を深める。</p>	<p>左記の目標を達成するための言語学習、生徒間の相互学習、口頭発表、作文</p>	<p>【知識・技能】 ①教科書に含まれる文型・表現・漢字を習得したか ②作文および口頭発表の技能を習得したか（課題提出および授業内発表による評価）</p> <p>【思考・判断・表現】 左記指導目標に沿った思考姿勢が形成されたか（課題提出および授業時の観察による評価）</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ①自律的に学習を進めたか（課題提出および授業時の観察による評価） ②他者と協力できたか（授業内観察による評価）</p>	○	○	○	8
<p>中級2 第2課 ユニバーサルデザインとは？</p> <p>【知識及び技能】 ピクトグラム、水道の蛇口、化粧品の容器などを例にしてユニバーサルデザインの考え方を理解し、自分のことばで説明したり、意見を言うことができるようになる。また、そのための語彙、表現、文法を学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ユニバーサルデザインの考え方が教科書で提供されている例の他にどのように適用可能かについて考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ユニバーサルデザインの考え方を通して、高齢者や障害のある人を含めた他者への理解を進める。</p>	<p>左記の目標を達成するための言語学習、生徒間の相互学習、口頭発表、作文</p>	<p>【知識・技能】 ①教科書に含まれる文型・表現・漢字を習得したか ②作文および口頭発表の技能を習得したか（課題提出および授業内発表による評価）</p> <p>【思考・判断・表現】 左記指導目標に沿った思考姿勢が形成されたか（課題提出および授業時の観察による評価）</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ①自律的に学習を進めたか（課題提出および授業時の観察による評価） ②他者と協力できたか（授業内観察による評価）</p>	○	○	○	8
<p>中級2 第3課 公共施設を利用している？</p> <p>【知識及び技能】 新しい試みの図書館である「武蔵野プレイス」の特徴とその背景にある考え方を理解し、そのことについて説明したり、意見を述べたりできるようになる。また、そのために必要な語彙、表現、文法を学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 美術館、博物館など自らが利用したことがある公共施設の特徴について評価する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 上記について考えることを通して、「公共」という概念と自分との関わりについて考える。</p>	<p>左記の目標を達成するための言語学習、生徒間の相互学習、口頭発表、作文</p>	<p>【知識・技能】 ①教科書に含まれる文型・表現・漢字を習得したか ②作文および口頭発表の技能を習得したか（課題提出および授業内発表による評価）</p> <p>【思考・判断・表現】 左記指導目標に沿った思考姿勢が形成されたか（課題提出および授業時の観察による評価）</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ①自律的に学習を進めたか（課題提出および授業時の観察による評価） ②他者と協力できたか（授業内観察による評価）</p>	○	○	○	8
<p>中級2 第4課 違う自分になりたい？</p> <p>【知識及び技能】 子どもの変身願望を入口に、人間が持つ変身願望について考え、自分の経験や考えを述べられるようになる。また、そのために必要な語彙、表現、文法を学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 変身願望の背景にある人間の特性について考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 人間の心理について客観的な視点で考える姿勢を学ぶ。</p>	<p>左記の目標を達成するための言語学習、生徒間の相互学習、口頭発表、作文</p>	<p>【知識・技能】 ①教科書に含まれる文型・表現・漢字を習得したか ②作文および口頭発表の技能を習得したか（課題提出および授業内発表による評価）</p> <p>【思考・判断・表現】 左記指導目標に沿った思考姿勢が形成されたか（課題提出および授業時の観察による評価）</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ①自律的に学習を進めたか（課題提出および授業時の観察による評価） ②他者と協力できたか（授業内観察による評価）</p>	○	○	○	10
<p>中級2 第5課 災害に対して準備している？</p> <p>【知識及び技能】 災害および防災に関する知識を学び、他者に説明したり意見を述べたり</p>	<p>左記の目標を達成するための言語学習、生徒間の相互学習、口頭発表、作文</p>	<p>【知識・技能】 ①教科書に含まれる文型・表現・漢字を習得したか ②作文および口頭発表の技能を習得したか（課題提出および授業内発表による評価）</p>				

<p>りできるようになる。また、そのために必要な語彙、表現、文法を学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 災害に関する情報を収集し、防災の意義と必要性について考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 グループでの情報収集、情報共有を通して、他者との協力、協調を学ぶ。</p>		<p>【思考・判断・表現】 左記指導目標に沿った思考姿勢が形成されたか（課題提出および授業時の観察による評価）</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ①自律的に学習を進めたか（課題提出および授業時の観察による評価） ②他者と協力できたか（授業内観察による評価）</p>	○	○	○	9
定期考査			○	○		1



3 学 期	<p>中級2 第6課 地球の環境、大丈夫？</p> <p>【知識及び技能】 地球が直面する環境破壊の実態について知り、他者に対して説明したり意見を述べたりできるようになる。また、そのために必要な語彙、表現、文法を学ぶ。」</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 環境保全のために自分たちが何ができるかについて考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 容易ではない環境保全の課題に対して、異論を戦わせながら考えを整理する方法を学ぶ。</p>	左記の目標を達成するための言語学習、生徒間の相互学習、口頭発表、作文	<p>【知識・技能】 ①教科書に含まれる文型・表現・漢字を習得したか ②作文および口頭発表の技能を習得したか（課題提出および授業内発表による評価）</p> <p>【思考・判断・表現】 左記指導目標に沿った思考姿勢が形成されたか（課題提出および授業時の観察による評価）</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ①自律的に学習を進めたか（課題提出および授業時の観察による評価） ②他者と協力できたか（授業内観察による評価）</p>	○	○	○	10
	<p>中級2 第7課 なぜそう見える？ どう見せる？</p> <p>【知識及び技能】 写真や広告を例にしてメディア・リテラシーの考え方を学び、他者に説明したり自分の意見を述べたりできるようになる。また、そのための語彙、表現、文法を学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 メディアから得た情報について自分で考えたり確認したりして判断する能力を育成する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 立場や個性による視点の異なりについて学ぶ。</p>	左記の目標を達成するための言語学習、生徒間の相互学習、口頭発表、作文	<p>【知識・技能】 ①教科書に含まれる文型・表現・漢字を習得したか ②作文および口頭発表の技能を習得したか（課題提出および授業内発表による評価）</p> <p>【思考・判断・表現】 左記指導目標に沿った思考姿勢が形成されたか（課題提出および授業時の観察による評価）</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ①自律的に学習を進めたか（課題提出および授業時の観察による評価） ②他者と協力できたか（授業内観察による評価）</p>	○	○	○	10
	<p>最終総合プロジェクト： 「公共施設」について調べて発表しよう</p> <p>【知識及び技能】 「公共施設」を一つ選んで調べ、良い点・悪い点を考え、改善点があれば提案するという活動を通して、文献を調べる技能、その結果を整理する技能、レポートにまとめる技能を学ぶ。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 長時間継続して自主的に取り組むプロジェクトを通して、計画性、自律性、自己管理能力などを養う。</p>	左記の目標を達成するための言語学習、生徒間の相互学習、口頭発表、作文	<p>【知識・技能】 ①プロジェクト達成のために必要な文型・表現・漢字を習得したか ②口頭発表およびレポート作成の技能を習得したか（課題提出および授業内発表による評価）</p> <p>【思考・判断・表現】 左記指導目標に沿った思考姿勢が形成されたか（課題提出および授業時の観察による評価）</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ①自律的に学習を進めたか（課題提出および授業時の観察による評価） ②他者と協力できたか（授業内観察による評価）</p>	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
						合計	140

飛鳥 高等学校 令和5年度（1年次用） 教科 日本語 科目 日本語JSL

教科：日本語 科目：日本語JSL 単位数：4 単位

対象学年組：第 1 年次 組～ 組

教科担当者：（坂本昌代）

使用教科書：（『短期集中 初級日本語文法総まとめ ポイント20』スリーエーネットワーク）  
 （『BASIC KANJI BOOK VOL.1/VOL.2』凡人社）  
 （『教科につなげる日本語 基礎編』スリーエーネットワーク）

教科 日本語 の目標：

【知識及び技能】 聞く・話す・読む・書くの4技能をバランスよく身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 日本語で理解し、思考し、表現できるようになることを目指す。

【学びに向かう力、人間性等】 日本語を用いて、主体的、自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。

科目 日本語JSL の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日本語の音声や語彙、表現、文法などの理解を深め、これらの知識を、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に運用できる技能を身に付ける。	日常的な話題や社会的な話題について、日本語で理解したり、適切に表現したり、伝え合ったりすることができる。	日本語を用いて、主体的、自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。また、多様な言語・文化的背景をもつ仲間との協働的対話を通して、視野を広げる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	1. 自己紹介をしよう 【知識及び技能】 出身や趣味、特技を表す語彙や表現などを学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 出身や趣味について、相手に尋ねたり、答えたりできる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者に関心を持ち、日本語を用いて相互理解を図ろうとする。	【文法・表現】 名詞文、形容詞文、動詞文、～することが好きです、～たいです 【語彙】 出身国、趣味、特技、好きな物	【知識・技能】 出身や趣味を表す語彙や表現を理解し、活用している。 【思考・判断・表現】 出身や趣味について、相手に尋ねたり、答えたりしている。また、その内容を書くことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 他者に関心を持ち、相互理解を図ろうとしている。	○	○	○	10
	2. HR 合宿 【知識及び技能】 日常生活に関する基本的な動詞や形容詞を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 HR 合宿の様子を伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 一年の予定を把握し、見通しを持って学校生活を送ることができる。	【文法・表現】 名詞文、形容詞文、動詞文（過去）、～たり～たり、～たら、～とき、名詞修飾 【語彙】 基本形容詞、基本動詞、学校行事	【知識及び技能】 日常生活に関する基本的な動詞や形容詞を理解し、活用している。 【思考力、判断力、表現力等】 HR 合宿の様子を話したり、書いたりできている。 【学びに向かう力、人間性等】 一年の予定を把握し、飛鳥高校での生活に見通しを持つことができている。	○	○	○	10
	3. 『ASUKA handbook』 【知識及び技能】 学校生活に関する基本的な語彙や表現を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 校則について考え、不明なときは尋ねることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 学校生活の基本ルールを知り、高校生としての行動を考える。	【文法・表現】 て形、た形、ない形、辞書形、～てもいい、～てはいけない、～方がいい、～なければならない 【語彙】 基本動詞、校内の場所、持ち物、校則	【知識及び技能】 学校生活に関する基本的な語彙や表現を理解し、活用している。 【思考力、判断力、表現力等】 校則について考え、その内容を説明できている。 【学びに向かう力、人間性等】 学校生活の基本ルールを知り、高校生としての行動を考えようとしている。	○	○	○	12
	4. Basic Kanji L1-11, 21, 22 【知識及び技能】 数字や時、教科名などの漢字語彙を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 時間割や行事予定を把握し、適切に行動できる。 【学びに向かう力、人間性等】 漢字学習への興味や習得への意欲を持ち、学習計画を立てる。	【語彙】 月日、曜日、教科、場所（学校、教室）、持ち物（教科書、宿題）、基本動詞（行く、来る）など	【知識及び技能】 数字や時、教科名などの漢字語彙を理解し、活用している。 【思考力、判断力、表現力等】 時間割や予定を読み取ることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 漢字学習への興味や習得への意欲を持ち、それぞれの習得状況にあった学習計画を立て、実行している。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
	5. 壊した？壊れた？ 【知識及び技能】 動詞の違いによって相手に伝わる意味が異なることを学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 状況に応じて、適切な表現を使えるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 日本語の特徴を理解し、コミュニケーションに与える影響について考える。	【文法・表現】 自動詞と他動詞、可能、敬語、授受表現	【知識及び技能】 動詞の違いによって相手に伝わる意味が異なることを理解し、活用できている。 【思考力、判断力、表現力等】 状況に応じて、適切な表現を使うことの必要性を意識できるようになっている。 【学びに向かう力、人間性等】 日本語の特徴を理解し、コミュニケーションに与える影響について考えられている。	○	○	○	10
	6. 世界遺産 【知識及び技能】 世界遺産についての語彙や表現を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 日本や世界の貴重な世界遺産について理解を深め、大切な文化財を守り、伝えるためにできることを考える。 【学びに向かう力、人間性等】 日本や世界の地理や歴史、文化について理解を広げる。	【文法・表現】 受け身 【語彙】 歴史的な建造物や文学・芸術、時代	【知識及び技能】 世界遺産についての語彙や表現を理解し、活用している。 【思考力、判断力、表現力等】 日本や世界の貴重な世界遺産について理解を深め、大切な文化財を守り、伝えるためにできることを考えている。 【学びに向かう力、人間性等】 日本や世界の地理や歴史、文化について理解を広げている。	○	○	○	10

